

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年 6 月24日
【会社名】	ムラキ株式会社
【英訳名】	MURAKI CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 柳田 任俊
【本店の所在の場所】	東京都多摩市関戸二丁目24番地27
【電話番号】	0 4 2 (3 5 7) 5 6 1 0 (代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 加瀬 光二
【最寄りの連絡場所】	東京都多摩市関戸二丁目24番地27
【電話番号】	0 4 2 (3 5 7) 5 6 1 0 (代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 加瀬 光二
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

2025年6月20日開催の当社第67回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日

2025年6月20日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 剰余金の配当の件

期末配当に関する事項

当社普通株式1株につき金17.50円

第2号議案 取締役5名選任の件

取締役として、永井 清美、柳田 任俊、北原 啓詞、加瀬 光二及び湊 信明を選任する。

第3号議案 監査役2名選任の件

監査役として、立山 純子、福井 敏弥を選任する。

第4号議案 退任監査役に対する退職慰労金贈呈の件

退任する監査役 大矢 敏之に対し、当社における一定の基準に従い相当額の範囲内で退職慰労金を贈呈することとし、その具体的金額、贈呈の時期、方法は監査役の協議に一任する。

第5号議案 当社株式の大量買付行為への対応方針（買収への対応方針）導入の件

当社の財務及び事業の方針の決定を支配する者の在り方に関する基本方針の一部を見直すとともに、基本方針に照らして不適切な者によって当社の財務及び事業の方針の決定が支配されることを防止するための取り組みとして、当社株式の大量買付行為への対応方針（買収への対応方針）を導入する。

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成（個）	反対（個）	棄権（個）	可決要件	決議の結果及び賛成割合（％）
第1号議案 剰余金の配当の件	10,694	11	-	（注）1	（注）3 可決 99.90
第2号議案 取締役5名選任の件				（注）2	（注）3
永井 清美	10,299	406	-		可決 96.21
柳田 任俊	10,660	45	-		可決 99.58
北原 啓詞	10,686	19	-		可決 99.82
加瀬 光二	10,688	17	-		可決 99.84
湊 信明	10,683	22	-		可決 99.79
第3号議案 監査役2名選任の件				（注）2	（注）3
立山 純子	10,690	15	-		可決 99.86
福井 敏弥	10,685	20	-		可決 99.81
第4号議案 退任監査役に対する退職慰労金贈呈の件	10,630	75	-	（注）1	（注）3 可決 99.30
第5号議案 当社株式の大量買付行為への対応方針（買収への対応方針）導入の件	7,687	3,018	-	（注）1	（注）3 可決 71.81

（注）1．出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成による。

2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

3. 賛成割合の計算方法は次のとおりであります。

本株主総会に出席した株主の議決権の数（本株主総会前日までの事前行使及び当日出席のすべての株主分）に対する、事前行使分及び当日出席の株主のうち、各議案の賛否に関して賛成が確認できた議決権の数の割合であります。

（4）議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本株主総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できた議決権の集計により各決議事項が可決されるための要件を満たし、会社法に則って決議が成立したため、本株主総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない一部の議決権の数は加算しておりません。

以 上